

## 7. 事業費の推計

### (1) 歴史公園の整備費（過年度分を含む）

#### 史跡ゾーンの整備費

史跡ゾーンは、文化庁補助事業により実施しており、補助率は用地費の 8/10、工事費等の 5/10 となっています。

#### < 事業費の内訳 >

項目	全体事業費	執行済み	H29 以降残	備考
用地費	19.0 億円	18.7 億円	0.3 億円	
工事費	7.8 億円	2.1 億円	5.7 億円	
測量試験費他	1.5 億円	1.2 億円	0.3 億円	
合計	28.3 億円	22.0 億円	6.3 億円	

#### < 財源の内訳 >

項目	全体事業費	執行済み	H29 以降残	備考
国費	19.7 億円	16.6 億円	3.1 億円	
起債	2.2 億円	-	2.2 億円	
一般財源	6.4 億円	5.4 億円	1.0 億円	
合計	28.3 億円	22.0 億円	6.3 億円	

#### 交流ゾーンの整備費

交流ゾーンは、国土交通省の社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）により実施しており、補助率は概ね 4.5/10 となっています。

#### < 事業費の内訳 >

項目	全体事業費	執行済み	H29 以降残	備考
用地費	18.7 億円	12.6 億円	6.1 億円	
工事費	20.6 億円	-	20.6 億円	
測量試験費他	1.8 億円	0.8 億円	1.0 億円	
合計	41.1 億円	13.4 億円	27.7 億円	

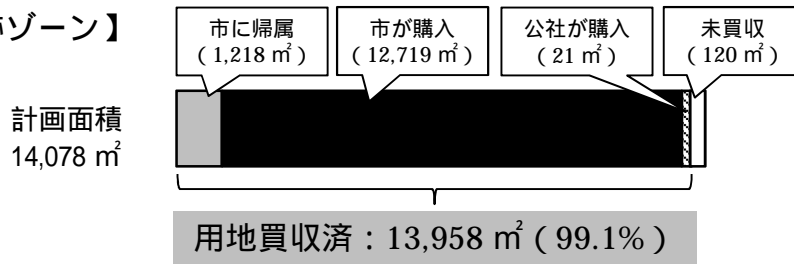
#### < 財源の内訳 >

項目	全体事業費	執行済み	H29 以降残	備考
国費	15.6 億円	6.1 億円	9.5 億円	
起債	18.7 億円	5.5 億円	13.2 億円	
一般財源	6.8 億円	1.8 億円	5.0 億円	
合計	41.1 億円	13.4 億円	27.7 億円	

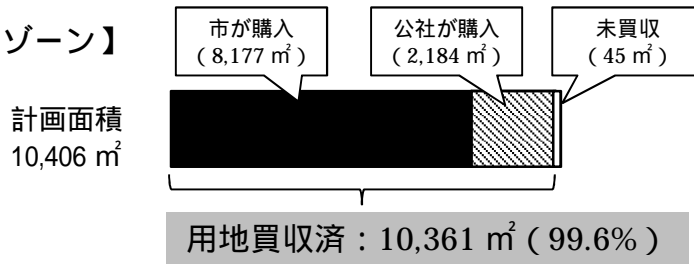
事業進捗率（平成 29 年 3 月末時点）

< 用地買収の進捗率 >

【史跡ゾーン】



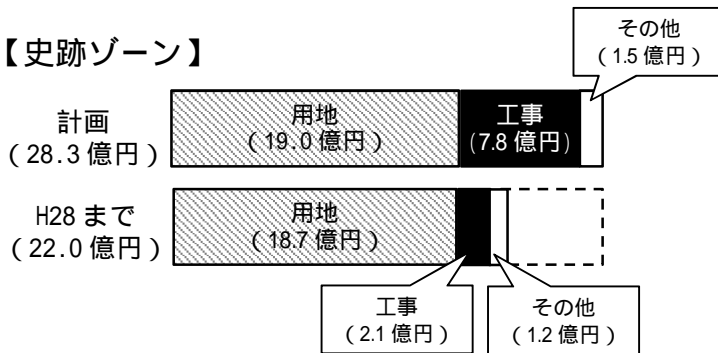
【交流ゾーン】



宇治市及び土地開発公社で歴史公園全体の  
99.3%の用地を取得済み

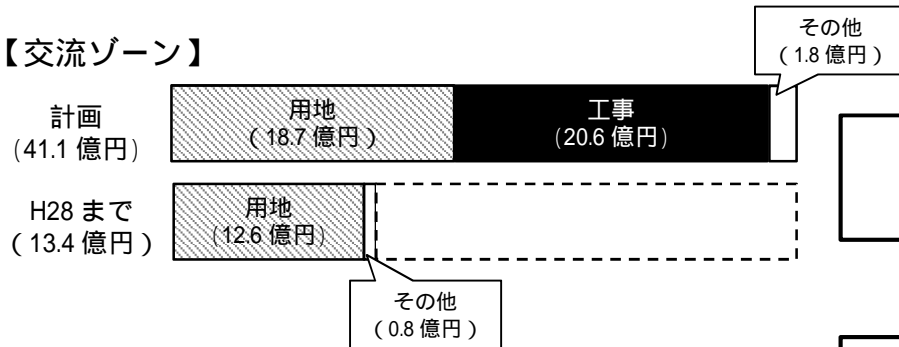
< 事業費の進捗率 >

【史跡ゾーン】



史跡ゾーン  
進捗率：77.7%

【交流ゾーン】



交流ゾーン  
進捗率：32.6%

歴史公園全体  
進捗率：51.0%

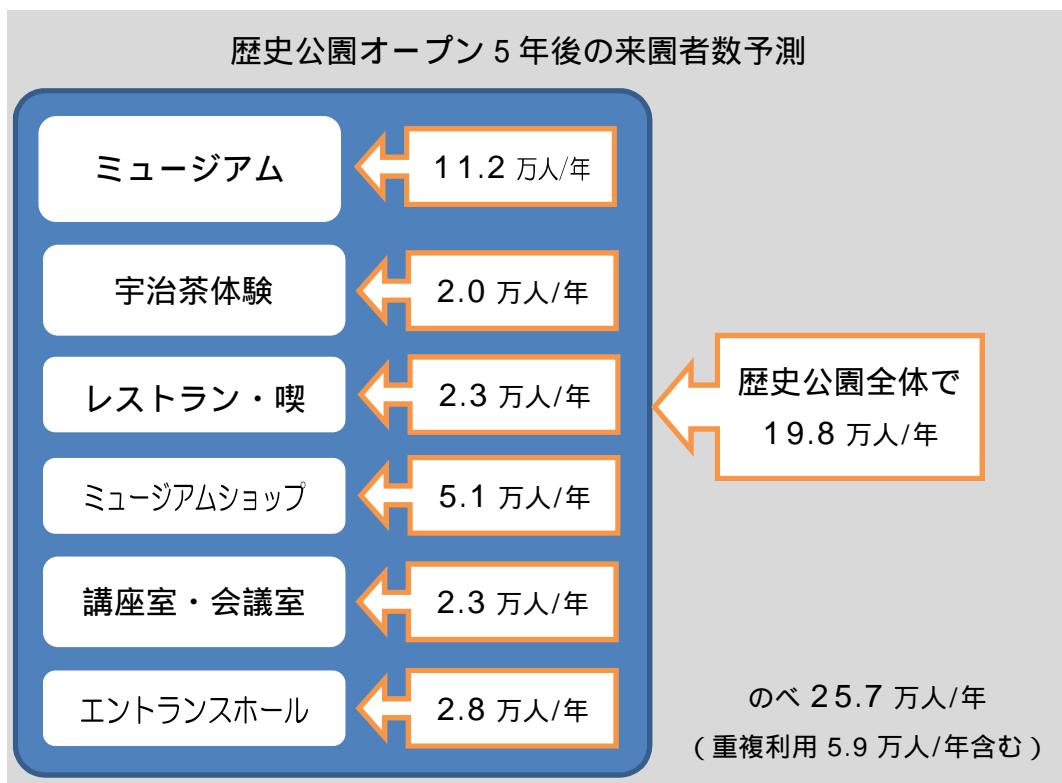
(2) 歴史公園の維持管理・運営費

歴史公園の年間維持管理・運営費は、従来方式として算出した場合、人件費や建物・庭園等の維持管理費、ミュージアムの展示更新費などを合わせて、年間約 1.2 億円程度となります。

これを 16.0 年間(運営期間 15.5 年 + 準備期間 0.5 年)に換算すると、116 百万円/年 × 16 年 = 約 18.6 億円となります。

(3) 歴史公園の来園者数予測

歴史公園オープン 5 年後の安定期における全体の来園者数及び、ミュージアムをはじめとした各施設の利用者数について、次のように推計しました。



(4) 歴史公園の年間収入

収入の考え方

歴史公園の収入は、ミュージアム入館料や宇治茶体験料、講座受講料、会議室使用料、駐車場使用料、レストラン・喫茶・ミュージアムショップの賃料を予定しています。その他、有料イベント等による収入も可能性は考えられますが、推計には含めていません。

年間収入の推計

歴史公園の来園者数予測に基づき、ミュージアム入館料をはじめとした収入を推計すると、年間で約 0.9 億円程度が見込めると予測しています。

また、オープン後の運営期間（15.5年間）の総収入としては、毎年同額の収入があるものとして単純計算しても約14.3億円程度が見込めると予測しており、オープン直後の特需を考慮すると、約14.8億円程度の収入が見込めると予測しています。

< 歴史公園の年間収入の予測一覧表 >

施設名		年間収入	運営期間の総収入
ミュージアム		43 百万円/年	毎年同額の収入として 単純計算した総収入 14.3 億円/15.5 年  （オープン直後の特需を 考慮した総収入 14.8 億円/15.5 年）
展示	11.2 万人/年		
宇治茶体験		21 百万円/年	
茶摘み体験	0.4 万人/年		
茶淹れ体験	1.0 万人/年		
製茶体験	0.6 万人/年		
講座室・会議室		2 百万円/年	
講座	0.2 万人/年		
会議室	2.1 万人/年		
駐車場	3.3 万台/年	17 百万円/年	
レストラン・喫茶（賃料）	200 m <sup>2</sup>	5 百万円/年	
ミュージアムショップ（賃料）	150 m <sup>2</sup>	4 百万円/年	
合計		92 百万円/年	

（5）歴史公園の収支のまとめ

項目		金額
建設費(用地費・工事費・測量試験費ほか)		(A) 69.4 億円
運営費	維持管理費	(B) 18.6 億円
	収入（オープン特需を考慮）	(C) 14.8 億円
	小計 (D)=(B - C)	3.8 億円
合計 (A+D)		73.2 億円

上記は従来方式として試算したものであり、PFI 方式の場合は事業者の提案により数値が変わります。

維持管理費と収入との差額(B-C)は3.8億円となることから、歴史公園の運営期間16年間（運営期間：15.5年＋準備期間：0.5年）においては、年間平均で約2,400万円程度の市実質負担額になるものと予測しています。